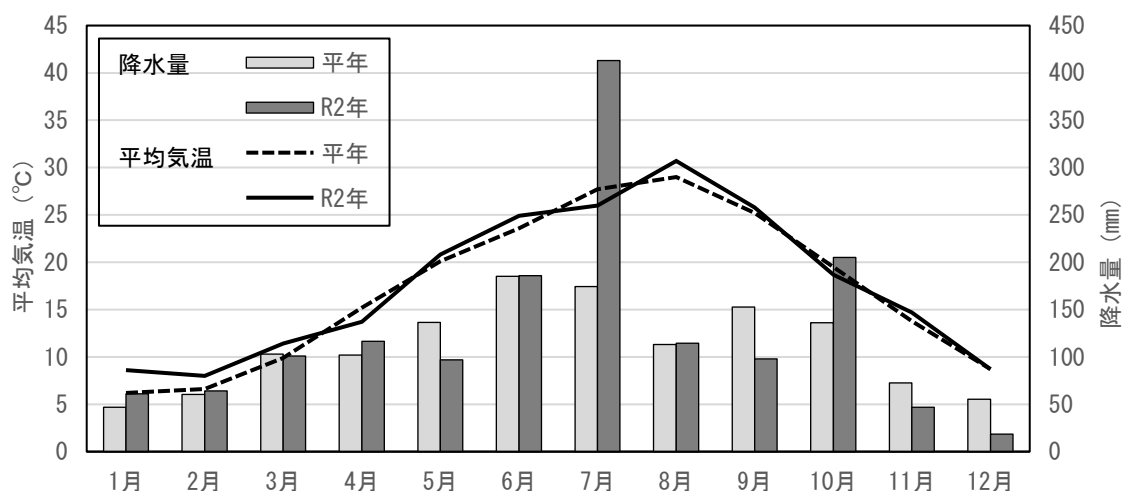


2.3 自然環境の概要

2.3.1 気象

大阪市は、温暖少雨の瀬戸内海気候区に属している。

大阪管区気象台の観測結果(気象庁ホームページ、令和3年6月閲覧)によると、令和2年の大阪の平均気温は17.7℃、年間の降水量は1,521.5mmであった。平年値(1991年～2020年までの30年間の平均値)は平均気温17.1℃、年間降水量は1,338.3mmであり、図2.3.1に示すとおり、令和2年は平年に比べ気温が高く、降水量が多かった。



出典：「過去の気象データ検索」(気象庁ホームページ、令和3年6月閲覧)

図 2.3.1 気象観測結果(平年値及び令和2年観測値)

2.3.2 地象

1. 地形

大阪市は、大阪平野の西側に位置する。北は神崎川、南は大和川に、西は瀬戸内海に囲まれ、東は守口市、門真市、東大阪市、八尾市等の平地に接している。

「地形分類図(大阪西南部・大阪東南部)」(国土交通省ホームページ、令和3年6月閲覧)によれば、市の中央部からやや東よりに上町台地が南北に延び、大阪湾に面した西側は三角州となっている。

淀川河口の此花区等の一部には地盤高が平均潮位より低い海拔0m地帯が広がっている。

事業計画地は、大阪湾の沖合の夢洲、舞洲埋立地にあり、概ね平坦地である。

2. 地質

「表層地質図(大阪西南部・大阪東南部)」(国土交通省ホームページ、令和3年6月閲覧)によれば、大阪市は、上町台地が砂礫からなる洪積層であるが、平野部は主に未固結堆積物の沖積層で、沿岸部の地質はほとんどが泥となっている。

事業計画地は、大阪湾の沖合の人工の造成地である。

3. 重要な地形・地質

「大阪府レッドリスト2014」(大阪府環境農林水産部、平成26年)によれば、表2.3.1に示す

とおり、大阪市では、上町台地の海食崖と断層地形が地形・地質の重要地点として取り上げられている。

事業計画地及びその周辺に重要な地形・地質はない。

表 2.3.1 地形・地質の重要地点

ランク	名 称	地層・岩体名	時 代	選定要素
B ランク	上町台地北西縁の海蝕崖	完新世海進海蝕崖	第四紀完新世	完新世海進に伴う海蝕地形
	上町台地南西縁の断層地形	上町断層変位地形	第四紀更新世～完新世	上町断層の活動に伴う段丘面の変形

出典：「大阪府レッドリスト 2014」（大阪府環境農林水産部、平成 26 年）

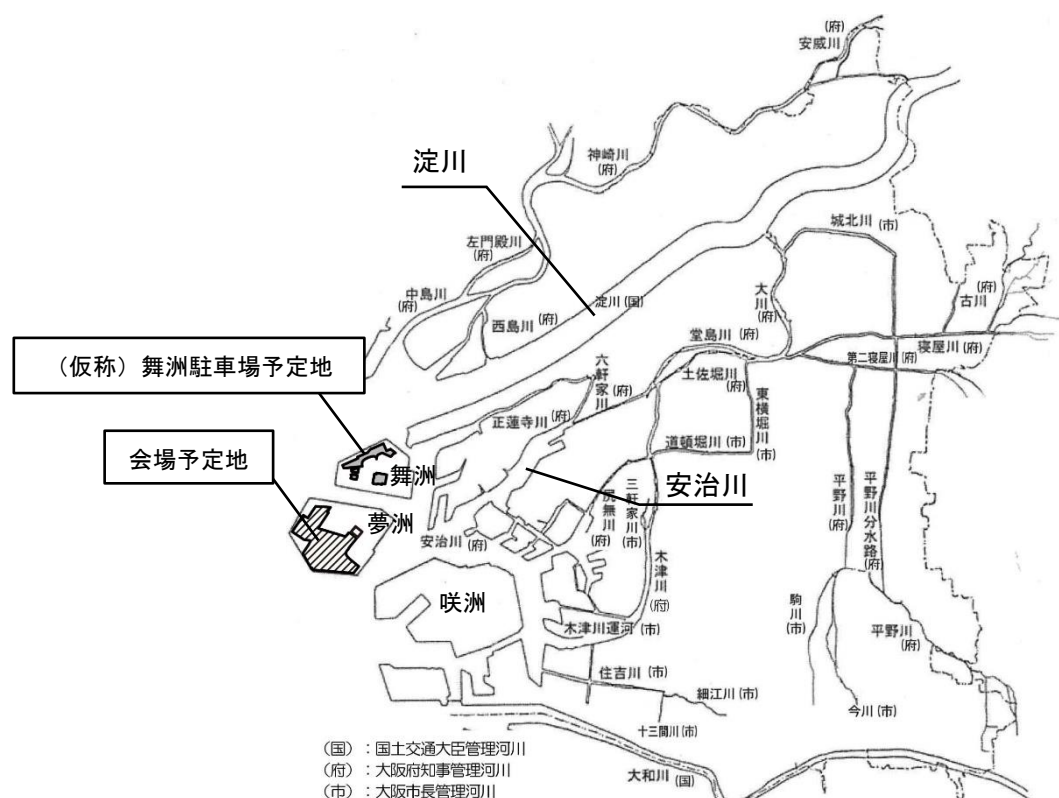
2.3.3 水象

1. 河川水象

大阪市は淀川の下流に位置し、市内には淀川水系に連なる支川や運河が流れ、これらは大阪湾に注いでいる。

大阪湾には、夢洲埋立地、舞洲埋立地、咲洲埋立地等の広大な人工島が造成されている。

事業計画地は、図 2.3.2 に示すとおり、淀川と安治川の河口の沖合に造成された夢洲及び舞洲埋立地に位置している。



出典：「大阪市環境白書(令和 2 年度版)」（大阪市ホームページ、令和 3 年 6 月閲覧）

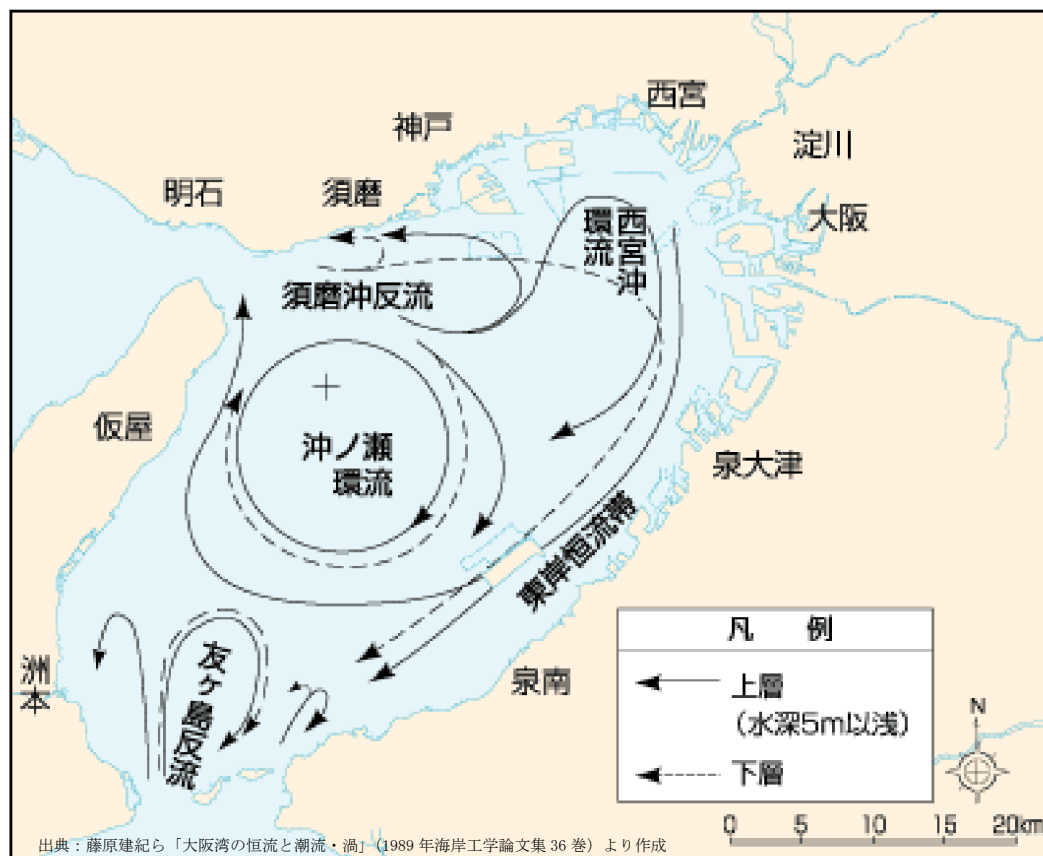
図 2.3.2 大阪市内の海岸線と主な河川の状況

2. 海域水象

大阪湾における恒流の状況は、図 2.3.3 に示すとおりである。大阪湾内には恒流が存在しており、湾西部には沖ノ瀬（淡路島の北東沖の砂の丘）を中心とする強い時計回りの循環流（沖の瀬環流）が湾奥部には時計回りの環流（西宮沖環流）があるといわれている。事業計画地周辺の海域の西宮沖環流は上層に限ってみられる。また、大阪港における潮位は、図 2.3.4 に示すとおりである。朔望平均満潮面^{注1}と朔望平均干潮面^{注2}との差は 1.6m となっている。

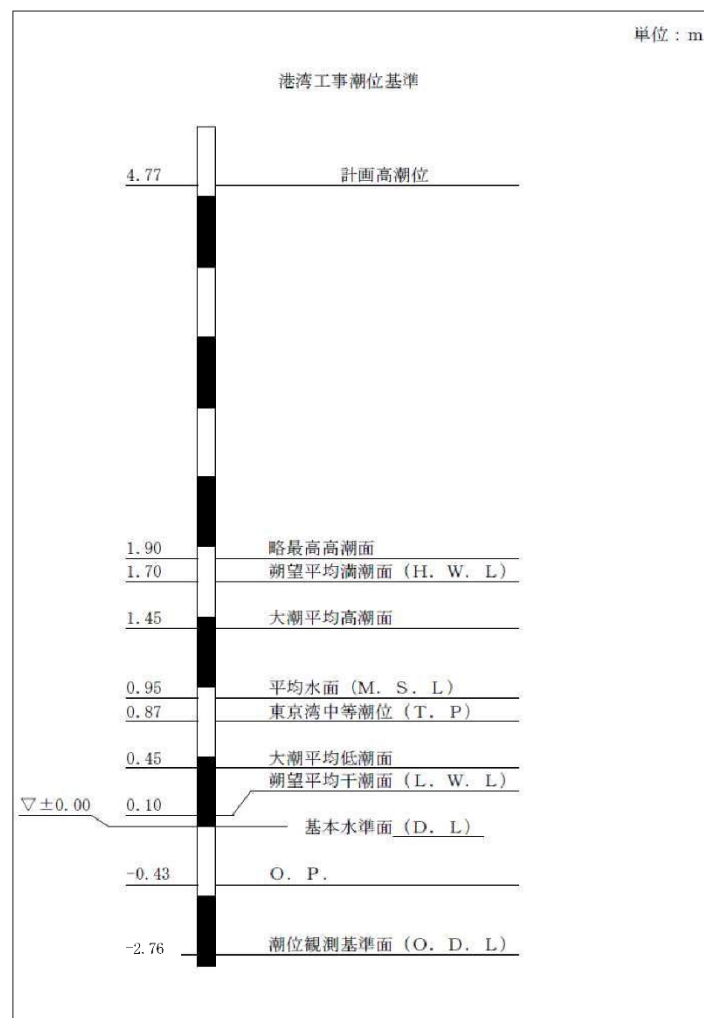
注 1：暦の朔（新月）及び望（満月）に当たる日より 5 日以内における最高満潮位の平均面

注 2：暦の朔（新月）及び望（満月）に当たる日より 5 日以内における最低満潮位の平均面



出典：「大阪湾環境データベース」(近畿地方整備局神戸港湾空港技術調査事務所ホームページ、令和3年6月閲覧)

図 2.3.3 大阪湾の恒流の状況



出典：大阪市港湾局資料

図 2.3.4 潮位関係図

2.3.4 動物、植物、水生生物

1. 貴重種の生息・生育状況

「大阪府レッドリスト 2014」（大阪府環境農林水産部、平成 26 年）によれば、会場予定地のある夢洲と、近くの南港野鳥園は、希少な野生生物が生息し、種の多様性が高い地域として生物多様性ホットスポットの A ランクに、また、近くでは淀川汽水域が同様に A ランクに指定されている。

「大阪の生物多様性ホットスポットー 多様な生き物たちに会える場所 ー」（大阪府環境農林水産部、平成 28 年）によれば、夢洲や南港野鳥園周辺には、貴重な生態系として、干潟・河川汽水域と、代替裸地・草地（埋立地）があり、貴重な生物としては、水鳥のコアジサシやシロチドリ等、猛禽類のチュウヒやハイイロチュウヒ等、干潟生物としてウスコミミガイ、ウチワゴカイ、フジテガニ等の記録がある。生物多様性ホットスポットの位置は、図 2.3.5 に示すとおりである。

2. 自然環境保全地域・鳥獣保護区の指定状況

事業計画地及びその周辺に自然環境保全地域はない。

「令和 2 年度大阪府鳥獣保護区等位置図」（大阪府ホームページ、令和 3 年 6 月閲覧）によれば、事業計画地を含む大阪湾は沿岸部の広域が特定猟具使用禁止区域（銃）に、周辺では淀川が鳥獣保護区に指定されている。鳥獣保護区等の指定状況は、図 2.3.5 に示すとおりである。

2.3.5 レクリエーション資源

事業計画地及びその周辺の主なレクリエーション資源としては、都市公園やスポーツ施設、野外活動施設、眺望の利くビューポイント等があげられる。事業計画地及びその周辺のレクリエーション資源の分布状況は、図 2.3.6 に示すとおりである。

此花区、港区及び住之江区における都市公園の数及び面積等は、表 2.3.2 に示すとおりである。

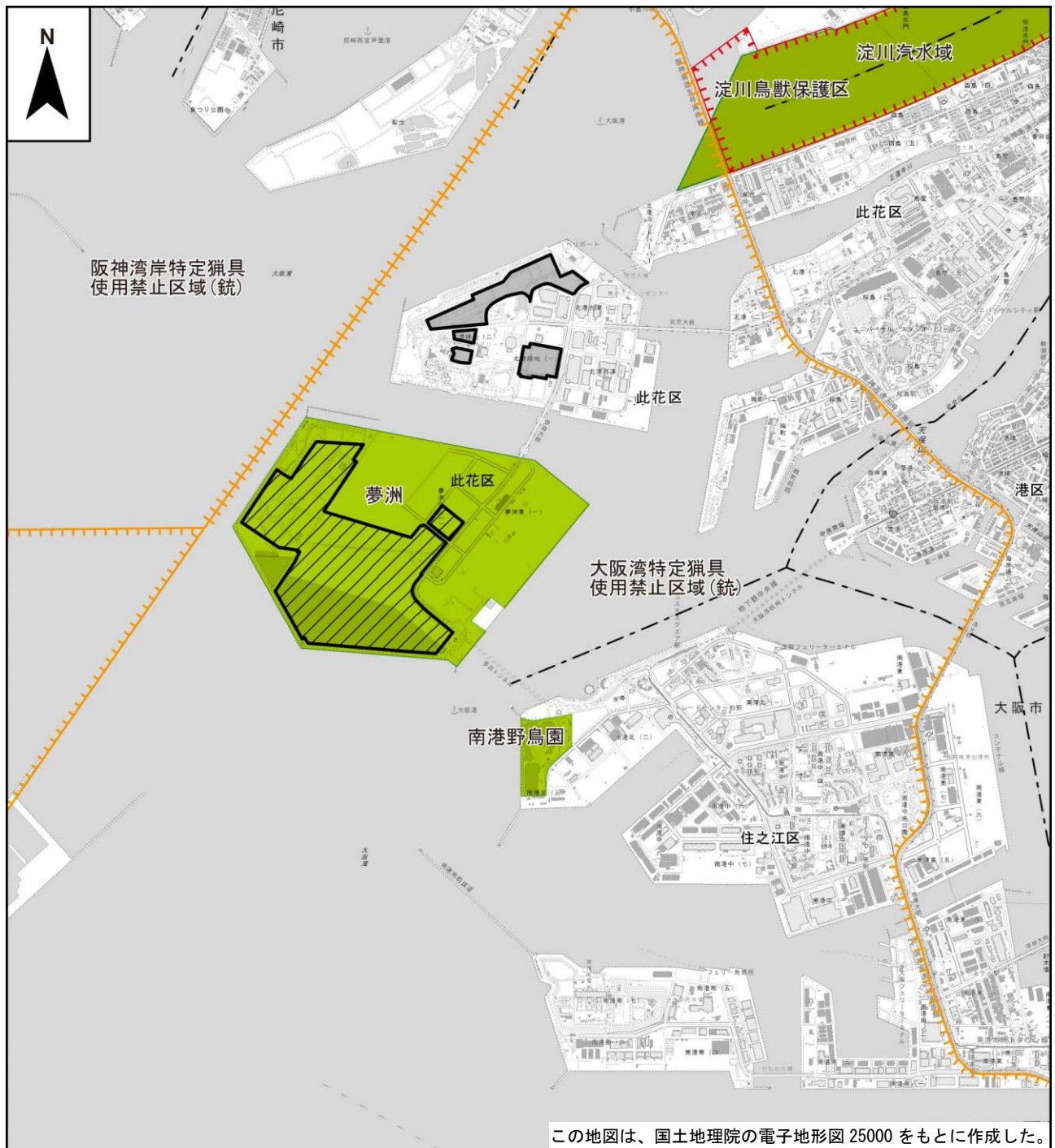
事業計画地及びその周辺では、舞洲には緑地公園の他、スポーツ施設等が、咲洲には野鳥園、魚釣り園護岸等のレクリエーション施設がある。

表 2.3.2 都市公園の数及び面積等

行政区	人口（人）	市営公園 （か所）	国営・ 府営公園 （か所）	公園数 合計 （か所）	公園面積 （㎡）
此花区	64,632	41	—	41	193,405
港区	80,094	31	—	31	266,694
住之江区	118,968	51	2	53	666,060
大阪市全体	2,753,819	991	4	995	9,038,582

注：人口は令和 3 年 4 月 1 日現在の大阪市都市計画局調べ「大阪市の推計人口」による。

出典：「大阪市都市公園一覧表」（大阪市ホームページ、令和 3 年 6 月閲覧）



凡例

- | | | | |
|--|---------------|--|---------------|
| | 会場予定地 | | 生物多様性ホットスポット |
| | (仮称) 舞洲駐車場予定地 | | 鳥獣保護区 |
| | 市区界 | | 特定猟具使用禁止区域(銃) |

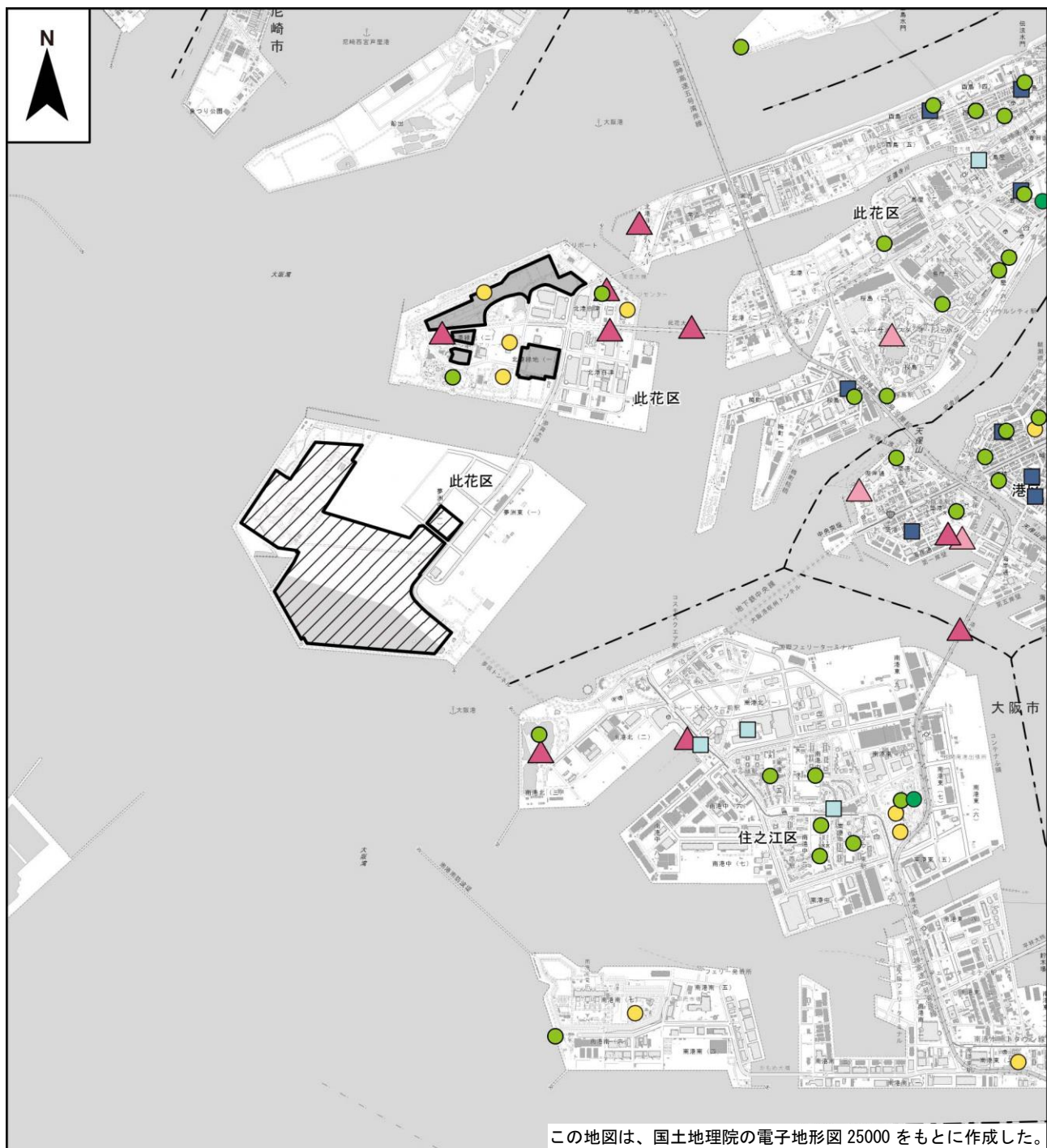
出典：「大阪の生物多様性ホットスポットー 多様な生き物たちに会える場所ー」
(大阪府環境農林水産部、平成 28 年)

「令和 2 年度大阪府鳥獣保護区等位置図」(大阪府ホームページ、令和 3 年 6 月閲覧)

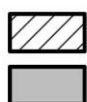
「兵庫県鳥獣保護区等位置図(令和 2 年度)」(兵庫県ホームページ、令和 3 年 6 月閲覧)

1:50,000
0 0.5 1 2 km

図 2.3.5 生物多様性ホットスポット・鳥獣保護区等の分布状況



凡例



会場予定地



(仮称) 舞洲駐車場予定地



市区界

文化・観光



美術館・博物館



都市景観資源

会館等



会館・ホール



地域集会所・老人憩いの家

公園等



スポーツ施設



公園



児童遊園・広場

1:50,000



出典：「地図情報サイト マップナビ大阪」（大阪市ホームページ、令和 3 年 6 月閲覧）

図 2.3.6 レクリエーション資源の分布状況